

海水浴場沖での漂流者救助に貢献された方へ感謝状を贈呈 !!

～ サップ・カヤックで流された大学生5名 異変に気付き直ちに救助 ～

呉海上保安部では、令和6年8月21日(水)的場海水浴場(広島県竹原市)の沖合を漂流していた大学生5名を救助した会社員11名に対し、感謝状の贈呈を行いました。



【感謝状贈呈の様様】

有限会社カワモトパイピングシステムズの従業員11名は、大崎上島町木江での仕事を終え、会社所有の小型船舶にて竹原港へ帰るために航行中に、的場海水浴場にパトカーや消防車が集まっているのを見つけ、異変を察し付近海上を確認したところ、同海水浴場沖合約500mにおいて、大学生5名がサップとカヤックに分乗して漂流しているのを発見、直ちに救助に向かい、5名全員とサップ、カヤックを安全に救助し、竹原港まで搬送したものです。

救助された大学生5名は、海水浴場から沖合に漕ぎ出して遊んでいたところ、風潮流により流されて戻れなくなったものの、携帯電話等の連絡手段も有していないため救助も呼べず漂流していました。

マリレジャーを楽しむ際は、自己救命策の一つとして、連絡手段の常備(防水パッキの活用)をお願いします。

【贈呈日時】 令和6年9月19日(木)13時00分から13時30分

【贈呈場所】 呉海上保安部木江分室(庁舎2階会議室)

【受賞者名】 森橋 誠和、福永 恵太、簗田 雄二、佐々木 克也、村岡 次朗、野村 勝利
(敬称略) 森原 健、片山 飛翔、池田 秀記、内藤 吉彦、岩本 幸吉(2名欠席)



【記念撮影】